



ホスピタリティと五感を大切にしています。

株式会社アサヒファシリティズ
事業所長

山田 敦史氏

Yamada Atsushi

当社は、施設の設備管理を担っています。札幌ドームを快適にお使いいただけるよう、空調・給排水・衛生・消防などすべての機械設備の保守点検を行うことが基本となります。もちろん、故障などがあれば迅速に修理を行います。

札幌ドームは施設規模が大きく、20年前は、図面とにらめっこをしながら必死に設備を覚えました。毎日の巡回点検で心がけているのは、機械音などのちょっとした異変に気づくことです。イベント中に故障などを起こさないために、日頃から緊張感をもって対応しています。

私は職業人として、札幌ドームに育ててもらったと思っています。人にも設備にもホスピタリティを大切に、五感を使って設備の安全を守るよう、今後も後進の指導に当たっていきます。



自分を育ててくれた特別な場所です。

株式会社オーテック
企画推進本部
大型ビジョンオペレーター

横山 貴哉氏

Yokoyama Takaya

札幌ドームのオープニングセレモニーから大型ビジョンのオペレーションを担当しています。これから4万人以上のお客さまの前で仕事ができるのかと、胸が高鳴りました。北海道では誰も経験していない、未知の世界へ足を踏み入れるような気持ちでした。あれから20年。印象的な場面はたくさんありますが、特にスポーツ選手が素晴らしい記録を達成したときは、ビジョンを通して精一杯たたえたいし、同じ場にいられてよかったと感じます。

お客さまに楽しんでいただくために何ができるのかを常に考え、試行錯誤の日々です。札幌ドームは、いまの自分を育ててくれた特別な場所。今後も多種多様なニーズにしっかり応えられるよう、スキルアップしながら進化し続けたいと思っています。

札幌ドームとともに20年

開業以来、札幌ドームの管理運営を支えてくださっている
委託事業者さまを紹介します。



喜びと愛着をもって笑顔で仕事をしたい。

中央ビルメンテナンス株式会社

松橋 祐希氏

Matsuhashi Yuuki

警備業務を担う当社の役割は、不審者や不審な荷物を入れないこと。私は守衛所で受付を担当しています。主な仕事は出入管理で、イベント開催日など関係事業者さまの出入りが多いときには、一日約300人の受付を行います。現在は新型コロナウイルス感染防止対策として2段階検温も行うので、毎日大忙しです。また、拾得物の管理も守衛所の仕事で、1回のイベントで発生する100個以上の拾得物をすべてリスト化し、3カ月の保管期間中のお問い合わせに対応しています。

札幌ドームは、社会人経験20年のすべてを過ごしてきた大好きな場所。警備という仕事柄、緊張感はもちろん必要ですが、こういうワクワクする施設にいる以上、自分自身も働くことに喜びと愛着を感じられるように、これからも笑顔で仕事をしていきたいと思っています。



感動の場の一員であることが誇りです。

株式会社ベルックス
札幌事業部第二課
(札幌ドーム副統括責任者)

櫻井 寛氏

Sakurai Satoru

当社が担う清掃業務は、開業前の竣工清掃からスタートしました。初めて屋内アリーナを見たときは、まず大きさに圧倒されました！こんなにエキサイティングな施設に関わることができるのだと、あらためて喜びをかみしめました。ただ、完成前の建物内部は土埃に埋もれているような状態。スタンド席は清掃用の電力が供給されないため、ほうきや濡れ雑巾を使って手作業で清掃するよりほかに、1日30~40人で頑張ったのですが、完了まで数カ月かかってしまいました。でも、スタッフみんなでかけがえのない達成感を共有でき、いまではとても良い思い出です。

一期一会の場であるイベントには、たくさんの人の手関わっています。私たちも、そんな一員であることを誇りに感じています。札幌ドームには、これからも数多くの感動を紡いでいってほしいです。